

月刊セキュリティ研究

設計・施工・監理の三機能を明確に分離せよ

衆議院議員 馬淵澄夫

岡山県

岡山県の危機管理体制整備

京都府

世界文化遺産と国際観光都市を抱える京都府

広島県

四季災害発生の危険を孕む特性に立ち向かう

危機
管理
体制

8

2006

Security
Specialist
Association

特集

第1回 オフィス セキュリティ EXPO

注目の企業紹介 株式会社クリスマスランド

Info

特定非営利活動法人 NBCR対策推進機構

特定非営利活動法人 日本情報安全管理協会

特定非営利活動法人 日本防犯学校

連載

ニーモニックNEWS
情報セキュリティの話
防犯・防災グッズウォッチング
ザ・ボディーガード

巻末
特集

セキュリティ業界有力企業一覧

情報安全管理士・通信傍受対策技士二種 資格認定試験実施

特定非営利活動法人
日本情報安全管理協会

特定非営利活動法人 日本情報安全管理協会では、通信傍受(監視)対策事業について、業界全体のモラルアップやスキルアップを目的とした情報安全管理士・通信傍受対策技士資格認定制度を実施しております。

資格はレベルによって、総合監理、特殊、一種、二種、に分けられ、それぞれ受験者には、詳しい知識、確かな技術力、およびコンプライアンス(法令遵守)が求められます。

この度2006年7月9日(日)には、通信傍受対策技士二種資格認定試験が実施されました。今回の試験で第13回を迎え、この資格の必要性を改めて認識しております。

受験者の傾向

これまで、通信傍受対策事業者が受験者の多くを占めておりましたが、今回は一般の未経験の方も非常に多く、また、新規事業として新たに挑戦しようとする方とさまざまな方が受験されています。受験者の中には、大手電機メーカーのセキュリティ事業部の方や、大手通信会社のセキュリティ関連の方などもいらっしゃいました。

受験の動機について彼らは「日本国内では、通信傍受対策についてきちんと学べるところが少ない」「この分野については、必ず資格が必要な時代がやってくる」と話します。

当協会で本制度の目的としている監視対策に関するガイドラインや対策技術の一元化の重要性がようやく社会に認められてきたと考えることもできます。

東京・大阪にて

第13回通信傍受対策技士二種資格認定試験は、

東京および大阪にて実施されました。これまで東京での開催が中心でしたが、関西方面からのお問い合わせが非常に多く、今回、東京のみならず、大阪でも開催する運びとなりました。

今後も、受験者からの要望によっては、全国各地での開催も視野に入れ活動を展開していく所存でございます。

通信傍受対策技士二種試験

二種の試験は、学科、技能、面接と3つの分野にて行われます。午前中に学科試験が行われ、午後に実技試験と面接試験が行われています。

学科試験については試験問題も多く、90分という制限時間の中で行われます。受験者は受験申込が済むとテキストが送付され、そのテキストを学習するのですが、業界ならではの表現や用語、学際的な分野に関する学習も必要とされるので、もともと業界に携わっていない未経験の受験者からは、若干難しいとの声も聞かれます。しかしながら、テキストには詳しい解説もあるので、初学者の方でも学習できるようになっております。

実技試験では、やはり機械が得意か不得意かで



学科試験の様子

差が出てくることもあります。当然受験者の中には全く通信傍受対策の機械に触ったことのない方もいらっしゃいます。そういう方の為に、当協会では試験前の事前講習会を設けております。そこである程度の機械操作の訓練を行い、試験に望んでいただきます。

実技試験は機材の持ち込みは自由となっており、経験者の方は各自自分で使っている機材を持ってきて試験に望みます。もちろんお持ちでない方でも、試験当日は、貸し出しを行っていますので、試験を受けることができます。

面接試験では、ペーパーテストや技能試験だけではわかりづらい受験者の通信傍受対策に関する適正を審査します。やはり、特殊な業務となりますので、コンプライアンスやモラルが理解できな



実技試験の様子

い方などは、どれだけペーパーテストや技能試験の結果が良かったとしても、資格の取得は難しいと判断されることになります。

合格者はその後

前回（第12回／2006年3月）までの二種の試験で、合格者はすでに200名を越えております。二種についての合格率は70パーセント前後と試験としては比較的易しい部類に入るのではないでしょうか？

資格を取得した方は、情報安全管理士として様々な業界において情報漏洩防止の専門家として活躍しております。当協会では大手引越会社の業務提携により実現した「引越しに伴う盗聴探査サービス」を始めとした通信傍受対策事業についてはその業務を、全国の情報安全管理士が経験を積んでいく場として提供しております。

次回試験の予定

次回は11月の上旬を予定しております。受験要項および詳細の発表はホームページまたは、本誌面上でもご紹介していくつもりです。みなさまからのお問い合わせをお待ちしております。

本コーナーの
お問い合わせは

株式会社ジェイエルエヌ

セキュリティソリューションカンパニー クライスマネジメントチーム
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-10-4
TEL : 050-5528-9530 FAX : 03-3222-1461
URL : <http://www.jln.ne.jp>
担当窓口：秋好(アキヨシ)・相良(サガラ) e-mail : keibi@jln.ne.jp

特定非営利活動法人：日本情報安全管理協会 事務局

〒108-0073 東京都港区三田2-14-5
TEL : 03-5765-7677 FAX : 03-5765-3181
URL : <http://www.jilcom.or.jp>